



# 国会レポート

第166回 通常国会 開会中

安倍内閣になって初めての通常国会が開会中です。▲「平成19年度予算案」については、3月3日未明、審議不十分のまま与党により強行に採決されました。



定率減税廃止による増税と、雇用の不安定化と賃金下げによる法人利益の増加、いわゆる納税者と労働者の「ガマン」と「頑張り」により、税収は53兆円(前年比7.6兆円増)と伸びました。しかし、×「格差問題」への対応も、×「政治とカネ」の公開・説明も、×「談合」「天下り」「ムダづかい」への説明・対策も、きちんと行われぬまま、都合の悪いことを隠したまま、現実を直視せず、強引に予算案を可決するやり方は決して許されません。



民主党は、引き続き、国会論戦の中で、「生活者」「納税者」「消費者」の立場を代表し、予算と法律の充実に向け、取り組んでまいります。

## 政権交代こそ真の構造改革!

### 国土交通政策

国土交通委員会

三日月:「少子高齢化」「地球温暖化」を所与の条件として国土交通政策を実行すべきだ。異常気象も続いている。気象庁を所管する国土省の役割は重要だ。

三日月:耐震強度偽装問題について。新たな偽装物件が発覚。調査中の物件も多く、公表資料も分かりにくい。まず実態を明らかにするための今後の対応は?

A:各行政庁と連携をとりながら、迅速に調査作業を進め、事実関係を明らかにし、違反者の処分を厳正に行う。

三日月:相次ぐ「談合」。補助金を出す国土省も損失補償をきちんと行うべきでは?

A:県発注の工事ならば、県が損害賠償請求を行う。国も補助金の一部返還を求める。

当然だ!

三日月:談合に国土省の職員が関与する「官製談合」は言語道断だ。認識は?どのような調査を行っているのか?

A:国土省としても調査中。報道が事実ならば、懲戒処分も含めて厳しく処分する。

談合による税金のムダ遣いは許さない!

三日月:各省庁部局を通じて行われる「再就職(天下り)」が談合など不正の温床になっている。根絶のため、公正な再就職システムを確立すべきだ。

A:優秀な人材も多い。「再就職(天下り)」が一律に「悪」だとは思わない。



VS 冬柴 国土交通大臣

### 政府広報予算について

予算委員会第一分科会

三日月:公表提出されている「政府広報」の予算額が違う。定義と額をはっきりとさせるべきだ。

A:調査し、回答する。

三日月:「郵政民営化」に関する政府広報予算を明らかにせよ。

A:調査し、回答する。

三日月:「郵政民営化」など、国会で審議中の政策テーマについて、世論を誘導するような政府広報は行き過ぎでは?



A:内閣として必要な広報だと思う。

それは違う!

三日月:「政府広報」の効果検証について、その内容を公開すべきだ。年間100億円の予算をかけて行う政府広報だが、予算額も定かでない、世論誘導を行い、効果の検証など事後評価も明示されない現状は問題だ!



VS 塩崎 官房長官

### 地方税の徴収率、退職手当債について

予算委員会第二分科会

三日月:地方税の徴収率は職員の努力により改善している。しかし、不納欠損が市町村税1,500億円、都道府県税700億円ある。更なる努力を。

A:地方分権のためにも自主財源の確保は重要。総務省として地方交付税算定に

徴税努力を加味するよう支援を行う。

三日月:「格差」が与える影響もある。不安定な労働者、外国人労働者、高齢者世帯の重税感が、税滞納を招いている。国民健康保険税も重なり、徴収は困難だ。

A:納税者の理解を得る努力を引き続き行う。税金は公平に、中立に!

三日月:地方公務員の大量退職への対応としての「退職手当債」。今年度許可分は34都道府県で1,860億円、122市町村で650億円、合計2,510億円。来年度は5,900億円。地方公共団体の見積もりと準備不足ではないのか?各自自治体ごとに管理される地方公務員の年齢や給与実態を、より分かりやすく公表すべきだ!



VS 菅 総務大臣

### 定率減税の廃止、税関について

予算委員会第三分科会

三日月:「平成19年度予算案」では、税収が7.6兆円増え、53兆円と見込まれている。その要因は?

A:定率減税廃止による所得税増と景気回復に伴う法人税増の効果が大きい。

三日月:定率減税廃止による増税も、法人利益の拡大も、すべて労働者のガマンとガンバリの結果だ。将来見通しなき安易な増税は認められない!そもそも「定率減税の廃止(増税)」は、来年度行う予定の抜本的な税制改正に合わせて行うべきものではないのか?

A:「定率減税」は、景気悪化を受け、臨時異例の措置として行われた。景気が回復した今日、廃止するだけで「増税」ではない。

それは違う!景気の実態を見よ!

三日月:麻薬など社会悪物品や偽ブランド品などの知的財産を侵害する輸入品を

取り締まる「税関」の役割は重要だ。税関職員を増やすなど人的手当を急ぐべきだ。

A:機器の導入、事務の効率化・合理化、職員の研修など、必要な措置は講じている。

まだ足りないのでは?

三日月:滋賀県も求めているが、「内陸税関」の機能を活用・強化すべきだ。

A:国際物流の効率化の観点から、規制緩和を行い、需要を見ながら適切に対処する。



VS 尾身 財務大臣

詳細は、ホームページの「国会飛脚便」をご覧ください [www.genki1.com](http://www.genki1.com)

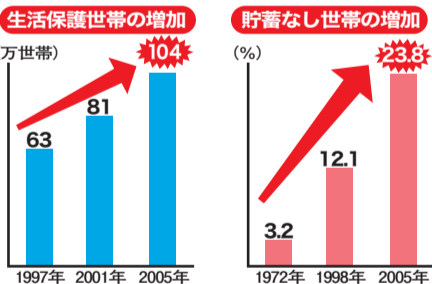
## 民主党の政策

### 格差是正

このままでいいの?格差問題

民主党は「格差是正緊急措置法案」を提出しています

- 最低賃金の引き上げ
- 同一価値労働は同一賃金に
- 非正規社員を正社員に
- 障害者自立支援制度の抜本見直し
- 公的年金控除拡充・高齢者控除復活



### 農業政策

民主党は ▶ すべての農家への戸別所得補償を提案しています

日本の農業の現状は?

項目	昭和60年	平成16年	変化率
生産総額	538万ha	471万ha	12% ↓
食料自給率	116,295億円	87,863億円	24% ↓
対象農産物	444万人	257万人	42% ↓
対象農家	53%	40%	25% ↓

項目	民主党案	政府案
食料自給率目標	10年で50%、将来的には60%以上最終的には完全自給を目指す	45% (食料・農業・農村基本計画の平成27年度目標)
対象農産物	①米、小麦、大豆、菜種 ②自給率の向上に資する作物 ③地域の農業振興に欠かせない作物	米(収入減の場合のみ補てん) 麦、大豆、てん菜、てんぶん 原料用ばれいしょ、その他の農作物
対象農家	全ての販売農家(約200万戸)	認定農業者、要件を満たす集落営農他
対象面積	200万ha	5割(168~178ha)
支払総額	1兆円	約1,700億円
支払基準	生産面積に基づく支払い + 規模加算、品質加算、環境加算	過去の生産実績に基づく支払 毎年の生産量・品質に基づく支払

## 参議院選挙で与野党逆転!

民主党滋賀県参議院選挙区第2総支部長 ひさし

# とくなが久志

1963年(昭和38年)生まれ 43歳

ご支援よろしく お願いします

### 略歴

- 昭和57年(1982年) 滋賀県立彦根東高校卒業
- 昭和62年(1987年) 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業
- 平成3年(1991年) 財団法人松下政経塾退塾
- 平成3年(1991年) 民間会社に就職
- 平成9年(1997年) 衆議院議員公設秘書に就任
- 平成11年(1999年) 滋賀県議会議員選挙に当選(1期目)
- 平成15年(2003年) 滋賀県議会議員選挙に当選(2期目)

とくなが久志ホームページ [www.e-siga.com](http://www.e-siga.com)



## 三日月大造 活動フォト

ホームページにて 活動日記 毎日更新中 三日月大造・元気サイト [www.genki1.com](http://www.genki1.com)



禁足!通すな予算案(国会) 明日の質問に向け準備(国会) 小沢代表来滋、船で沖島へ  
 消防本部にて、安全確保の現状を確認(栗東市) 吹雪の中守山市消防出初式に参加(守山市) 御上神社竣工奉祝祭に参加(野洲市)  
 雨にもマケズ!(草津市) 押絵展で伝統文化に触れる(守山市) 朝、駅頭で元気をもらおう!(栗東市) 近江八景の一つ「比良の暮雪」美しい風景をいつまでも...